

様式第8号（第7条関係）

		既存不適格調書		調査日	年	月	日
調査書作成者							
氏名							
建築士事務所名		()	建築士事務所	()	知事登録	第	号
住所							
資格		()	建築士	()	登録	第	号
建築物新築年月日				年	月	日	
1	建築主の住所及び氏名						
2	敷地の地名地番						
3	現況主要用途						
4	工事の種類	<input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 大規模の修繕 <input type="checkbox"/> 大規模の模様替え <input type="checkbox"/> 用途変更					
5	申請に係る部分の用途						
6	増改築等の履歴						
7	適合しない条項	(1)	条項：	基準時： 年 月 日 既存不適格の内容： 緩和の適用条項：令第137条の検討を明示した図書：			
		(2)	条項：	基準時： 年 月 日 既存不適格の内容： 緩和の適用条項：令第137条の検討を明示した図書：			
		(3)	条項：	基準時： 年 月 日 既存不適格の内容： 緩和の適用条項：令第137条の検討を明示した図書：			
		(4)	条項：	基準時： 年 月 日 既存不適格の内容： 緩和の適用条項：令第137条の検討を明示した図書：			
		(5)	条項：	基準時： 年 月 日 既存不適格の内容： 緩和の適用条項：令第137条の検討を明示した図書：			
		(6)	条項：	基準時： 年 月 日 既存不適格の内容： 緩和の適用条項：令第137条の検討を明示した図書：			
8	既存部分の劣化状況						
9	その他参考事項						

- (注) 1 申請に係る既存不適格建築物が同一敷地内に複数ある場合は、棟毎に作成してください。
- 2 7(1)から(6)までの項に、申請に係る既存不適格建築物について適合しない条項をそれぞれ記載してください。また、この欄が不足する場合は適宜追加してください。
- 3 次に掲げる図書を添付してください。
- (1) 申請時の配置図及び平面図（建築行為を行った時期を記すとともに、増改築の履歴がある場合は当該部分の範囲を示すこと）
 - (2) 構造耐力関係規定について既存不適格部分がある場合は、緩和の適用条項以外の部分が適合していることを示す図書
 - (3) その他基準時以前の建築基準関係への適合を確かめるための図書